

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
学校現場におけるリスクマネジメント —重症度の高い傷病とその対応について—		全教員	6H	講義・演習
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成29年10月28日(土)	80人	笠次 良爾 (奈良教育大学・教授) 辻井 啓之 (奈良教育大学・教授)		
会場				
奈良教育大学				
【講習の概要】				
学校現場では体育・運動部活動中の熱中症や頭頸部外傷、突然の心停止など、児童生徒の生命に関わる重篤な傷病が毎年発生しており、これら重症度の高い傷病に対して適切な判断を行い、迅速に対応を行うリスクマネジメントが教員には要求されている。本講習では学校現場におけるリスクマネジメントの基本的な考え方を示し、代表的な傷病について最新の知識と技術を提供する。				
【小テーマ①】 学校現場におけるリスクマネジメントの基本的な考え方			1. 5H	(担当講師:笠次 良爾)
講習形態	講義形式			
講習内容	学校現場では重篤な傷病から頻度の高い傷病まで様々なリスクがある。このリスクに備えるためには管理的な手法だけでは限界が有り、主体となる児童生徒の安全教育が重要である。本講座では生活安全に焦点を当て、学校現場におけるリスクマネジメントの基本的な考え方について講義を行う。			
到達目標・確認指標	学校安全のうち、生活安全の基本的な考え方を理解し、現場のシステム構築を行うことができる。			
キーワード	学校安全、リスクマネジメント、安全管理、安全教育、EAP			
【小テーマ②】 心臓系突然死と初期対応			1. 5H	(担当講師:辻井 啓之)
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	心肺停止を起こす原因とその対応(心肺蘇生法、AEDの使用)について			
到達目標・確認指標	最新のガイドライン(G2015)に基づき、心肺蘇生法をためらいなく実施できる基礎的知識と技術を習得する			
キーワード	心肺停止、心肺蘇生法、AED			
【小テーマ③】 熱中症とその予防・初期対応			1. 5H	(担当講師:笠次 良爾)
講習形態	講義形式			
講習内容	暑熱環境下で運動を行う場合の熱中症予防と初期対応について、現場における対応を医学的根拠に基づき示すことで、様々な場面に応用できる考え方を示す。			
到達目標・確認指標	児童生徒が主体的な熱中症予防行動を行えるよう指導できること、ならびに教員が熱中症予防のための適切な安全管理を行えること。			
キーワード	熱放散、WBGT(暑さ指数)、熱中症新分類			
【小テーマ④】 頭頸部外傷の病態と初期対応			1. 5H	(担当講師:笠次 良爾)
講習形態	講義形式			
講習内容	特に幼小児期は頭部を受傷することが多い。またスポーツ中にも脳しんとうを起こす選手をよく見かけるが、初期対応を誤ると生命に関わる重要な部位である。本講義では頭頸部外傷時に何が起きているのか、どう対応すればよいかを示す。			
到達目標・確認指標	頭頸部外傷発生時の判断と対応が適切に行えるようになる。			
キーワード	脳震盪、SCAT3、頸部固定			
試験方法	小テーマ①・②:各講習の最後に10分程度の筆記試験を行う 小テーマ③・④:④の講義終了後に2つのテーマについて各10分、計20分程度の筆記試験を行う			
成績評価の方法・基準等	各4つの筆記試験(小テーマ①②③④)をもとに成績評価する(25点×4=100点満点)。総合点で60点以上を合格とする。			